

日仏美術学会報 第24号

ゾラ『パリの胃袋』とマネの静物画——近代芸術における物質主義と商品性／吉田典子

ロマネスク壁画の発見と修復——ムーティエとグルドンの場合——／辻佐保子

講演会 「セザンヌの〈研究〉」／ジャン＝クロード・レーベンシュテイン（浅野春男訳）

展覧会紹介 『形の生命、アンリ・フォションと美術』展  
——リヨン市立美術館 2004年1月22日 - 4月26日——／藤原貞朗

学会消息

例会発表要旨

第96回例会：ゾラと印象主義絵画

モネ《カピュシーヌ大通り》：「現在」という時制／六人部昭典

第97回例会：フランス中世 建築と写本制作の場

ロマネスクの扉口にみる半円形壁面と楣の力学について／常田益代

14世紀パリの写本彩飾画家 聖王ルイ伝の画家：ピュセル工房との関わりを中心に／黒岩三恵

第98回例会：19世紀後半～20世紀初頭のパリ、その芸術活動の諸相

中世芸術、復興から復権へ——比較彫刻美術館（1882年）の考察／泉美知子

『細部』の変容：ギュスターヴ・カイユボットにおける都市の断片の表象／宮坂奈由

ソニア・ドローネーの服飾芸術——『ローブ・ポエム』の生成と時代的意義／朝倉三枝

ワークショップ「フランス精神医学が教えるもの——アートとセラピーの関係性について——」

アートとセラピーの関係性について／三脇康生

日仏美術学会定款

常任委員会および事務局

日仏美術学会入会のご案内

投稿規程等

編集後記